

全労連社会保障闘争本部ニュース

NO.138

全労連社会保障闘争本部発行

2021年2月4日

医労連 いのち署名推進・学習決起Web交流集会 地域住民が住み慣れた地域で自分らしく安心して 暮らし続けていくために「いのち署名」を

(日本医労連 Mail News から) 日本医労連は1月29日『いのち署名』推進・学習決起 Web 交流集会』を Web (Zoom) で開催しました。事前登録の際に報告のあった集団視聴は約 52 名で合わせると約 150 名近い参加での集会になりました。2021 年通常国会に 180 万筆以上集めて提出をしようと思意思統一をおこないました

長友薫輝教授(津市立三重短期大学)を招き、「全世代社会保障の最終報告といのち署名」をテーマに学習講演をおこないました。

長友教授は全世代型社会保障について「雇用改革と社会保障改革を一体化させたもの。労働確保のための4か条として『お上に頼るな!』『病気になるな!』『要介護になるな!』『少なくとも70歳まではたらけ(できれば死ぬまではたらけ)』とっています。公的支出をおさえ地域にシフトして考え方です。すでに、公的医療費抑制政策の一環として、医療から介護、介護から地域・自治体へというシフトになっています。コロナ禍のなか『民間病院の受け入れが少ない』などと攻撃対象にする世論を形成しようとする勢力が医療と住民を分断しようとしている。病床削減計画の実現を急ぐのではなく、『薄氷を踏む状態』となっている医療現場の改善に向けた取り組みが必要」と訴えました。また、「地域住民が切れ目なく介護や医療のサービスを利用しながら、住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らし続けていくための仕組みづくりを進め、在宅医療・介護の推進を目指して政策提言につなげるために、地域住民に今の状況を知らせることで『いのち署名』を面として広げていくことが大切。社会福祉、医療、介護と分断せず、トータルにとらえることの重要性が増している。」と述べ講演を終えました。

学習講演の後、全労連作成の「いのち署名」推進のための学習ビデオを上映。(全労連のホームページからダウンロードできます)

特別報告として、「いのち署名」の取り組みを愛知県医労連から「組合員1人10筆達成に向けた取り組



み・地域への取り組みについて」東京医労連から「労使一体となつての取り組みについてと全職場での5分間の署名説明について」群馬県医労連からは「約10年ぶりにおこなつた自治体要請について」長野県医労連から「自治体請願行動」の取り組みについての報告がされました。

対話を広げていこうと行動提起

森田進書記長は、「いのち署名」に取り組む意義や効果、請願が採択されると国の政策にどう影響するかを一人一人が共感しできるよう学習・宣伝行動を積極的に取り組むこと、すべての地方議会に陳情・請願をおこなう。紹介・賛同応諾の国会議員を広げ、国会行動を配置し、中央・地方でマスコミ取材を要請し世論喚起をおこなうとし、コロナ禍のなか多くの国民が医療や介護な・公衆衛生などの脆弱さを実感することになった。今「いのち署名」に取り組む対話を広げていこうと行動提起しました。

署名の力に確信をもって、行動にうつしてこそ、困難を打開できる

参加者からは、「特別報告は大変刺激を受けました」「署名のポスティングを中心にいろいろな企画を考えています」「春闘の取り組みとも関連付けて署名に取り組んでいきたい」「どの報告も「いのち署名」に確信をもって取り組んでいる生き生きとした報告で元気をもらいました」「地域に署名を届ける活動を提起して行う予定」「全労連の学習ビデオは執行委員会でも活用したい」「署名の力に確信をもって、行動にうつしてこそ、困難を打開できるんだと確信した、署名項目の説明を93の職場で実践スゴイ」「署名を柱に、地域医療をまもる、増員をかちとるこの国の医療介護福祉のあり方を転換させるようがんばりたい」「返信用封筒と署名用紙とお願いの文書をつけて春闘の統一行動日に近隣の家にポストインしました。何件から返事が返ってきてうれしかった。もう一度取り組みたい」との感想が寄せられました。

424 共同広島NEWSから

大竹市「くろがね」会派3 議員と懇談

会派で「要請については対応を検討する」と回答

1月28日、大竹市議会会議室にて、大竹市議会（14議員）の会派「くろがね」（4議員）に所属する代表の日域究（じついききわむ）議員、山崎年一（としかず）議員、山本孝三議員と、「広島西医療センター「再検証」問題」で懇談しました（原田孝徳議員は体調不良で欠席）。424共同広島からは、広島西医療センター 桜井、中丸と県労連門田が参加しました。

2・3晴天の中、「いのち&国立病院機能強化」セット

団地ポスティングで励ましの声

2月3日は前空駅周辺で、中丸&タバサキコンビでポスティング2人で400配布。新しい団地なので大きな庭付き一戸建てが多く、全労連チラシは読まれないかもしれませんが、途中出会ったお父さんに「国のベット減らしに反対してます」と、言うに「国のやりそうなこと！！ほんま、ろくなことせん！自肅中に銀座とか飲み歩いてわしらぁ我慢しとるのにおう」「今の自民の議員はいけんよう」「がんばってくださいよ」と励ましの声をいただきました。

